

2023 年 6 月 13 日

2023 年 5 月度市況

東京洋紙同業会（紙青会作成）

<印刷用紙 A>

平判は学参関連の動きがみられたものの、全体的には低調で前年を下回った。

巻取は株主総会関連や金融に動きがあったが、チラシに大口物件がみられず前年を下回った。

（前年比 平判 90.0% 巻取 95.3%）

再生紙平判は入札案件の受注減少に加え、在庫不足や再生紙離れの定着により前年を大幅に下回った。

再生紙巻取は定期案件以外の仕事に動きが見られず、前年を下回った。

（前年比 再生上質平判 86.1% 再生上質巻取 85.8% 再生上質計 85.9%）

（前年比 印刷用紙 A 全体 91.2%）

（2019 年比 印刷用紙 A 計 72.1%）

<A2 コート>

平判はインバウンド需要や国内旅行、レジャー関連で動きはあったが、全体的な動きは低調な状態が続いておりグロス、マット共に落ち込み前年を下回った。

巻取はスーパーやドラッグストア、デリバリーの定期チラシで動きがあったが、スポット案件の減少が続いている。また学習塾、不動産、金融のチラシで大幅な落ち込みが続いておりマットは前年並みとなったがグロスは前年を大幅に下回った。

（前年比 平判 95.1% 巻取 84.7% 全体 92.9%）

（2019 年比 A2 コート計 67.2%）

<A3 コート>

食品スーパー、ドラッグストア、デリバリーの定期チラシと株主総会関連で動きがあったが、スポット案件の減少、金融、教育関連で大幅な落ち込みが続いており平判、巻取共に前年を大幅に下回った。

（前年比 平判 83.8% 巻取 97.5% 全体 94.4%）

（2019 年比 A3 コート計 88.6%）

<ノーカーボン紙>

平判は手書き伝票の需要減で低調。

巻取は一部保険の印字作業が絡む案件の動きはあるものの全般的に帳票の Web 化が進み巻平共に前年を大幅に下回った。

（前年比 平判 73.5% 巻取 89.3%）

<上質フォーム>

株主総会関連のハガキ、各自治体の国保カードで厚物の需要は例年通りあるものの、納付書案件の時期ズレや金融の動きも低調で前年を大きく下回った。

(前年比 73.6%)

<包装用紙>

特殊両更は株主総会関連の需要はあったものの全体的な動きは低調で前年を大きく下回った。

(前年比 81.8%)

軽包装は印刷物の動きが悪い影響で製本会社向け雑包装用途の動きも鈍かった。また、前年同月は価格修正による仮需があったため大きく下回った。

(前年比 53.6%)

片艶晒は在庫不足による他銘柄への移行と手提げ、角底袋の動きが鈍く前年を下回った。

(前年比 78.1%)

両更晒は保険、金融向け封筒に一部動きがあったものの全般的な動きは低調で前年を大きく下回った。

(前年比 79.4%)

純白ロールはお中元など贈答用の包装紙の動きがみられ前年並みとなった。

(前年比 104.5%)

包装紙全体は 78.7%と前年を大きく下回った。

<板紙>

コートボールは土産物がやや回復傾向、食品、菓子関係は物価高騰の影響で動きが鈍かった。医薬品関連は比較的堅調であった。

高特板はコンビニ向けやたばこ関係の POP、化粧品に動きがあった。

テイクアウト用の食品トレイもコロナ禍ほどではないが底堅く安定していた。

チップはエンタメ系の動きが回復傾向で DVD パッケージ用途などに動きが見られた。

板紙全体では前年を上回った。

(前年比 119.6%)